

前回会合における指摘事項に関する検討について

1 前回会合における指摘事項

前回会合（平成 18 年 10 月 12 日（木）開催）において審議を行った VHF/UHF 帯電波有効利用作業班中間報告に対する委員会構成員からの指摘事項は以下のとおり。

（1）全てのカテゴリを対象とした課題

- ① 最低必要周波数幅に関する技術的検討（ニーズ、予想トラヒック等も含めた検討）
- ② 国際的な周波数利用との関連性

（2）ITS 関連システムを対象とした課題

- ① ITS 関連システムが UHF 帯を必要とする技術的根拠

（3）デジタル放送（マルチメディア放送及びデジタルラジオ放送）を対象とした課題

- ① デジタル放送カテゴリ内の更なる統合化に関する技術的検討
- ② デジタルラジオ放送のVHF_L帯における困難性に関する技術的根拠
- ③ VHF_L帯以外を希望しているマルチメディア放送カテゴリ内の類型化システムのVHF_L帯における困難性に関する技術的根拠

（4）自営通信システム(基地局一端末間、端末-端末間及び画像伝送)を対象とした課題

- ① 自営通信システムに属する類型化システムの共同利用システムによる実現に関する技術的可能性
- ② 公共系のシステムにおける新たな帯域確保の必要性に関する根拠

（5）その他（システムの類型化後に検討）

- ① システム類型の公共性、安心・安全への貢献度及び市場性（市場規模等）分析
- ② システム類型の事業主体、所要コスト及び実現可能性

2 類型化システムと指摘事項との対応表

別紙のとおり。

類型化システムと指摘事項との対応表

指摘事項	自営通信システム			ITS関連	電気通信システム		デジタル放送		FM放送
	基地局- 端末間	端末- 端末間	画像伝送	ITS	TDD	FDD	マルチメディア 放送	デジタル ラジオ放送	FM放送
1 全てのカテゴリを対象とした課題									
(1) 最低必要周波数幅に関する技術的検討（ニーズ、予想トラヒック等も含めた検討）	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(2) 国際的な周波数利用との関連性	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2 ITS 関連システムを対象とした課題									
(1) ITS 関連システムが UHF 帯を必要とする技術的根拠				○					
3 デジタル放送（マルチメディア放送及びデジタルラジオ放送）を対象とした課題									
(1) デジタル放送カテゴリ内の更なる統合化に関する技術的検討							○		
(2) デジタルラジオ放送のVHF _L 帯における困難性に関する技術的根拠								○	
(3) VHF _L 帯以外を希望しているマルチメディア放送カテゴリ内の類型化システムのVHF _L 帯における困難性に関する技術的根拠							○		
4 自営通信システム（基地局-端末間、端末-端末間及び画像伝送）を対象とした課題									
(1) 自営通信システムに属する類型化システムの共同利用システムによる実現に関する技術的可能性		○							
(2) 公共系のシステムにおける新たな帯域確保の必要性に関する根拠	○	○	○						
5 その他（システムの類型化後に検討）									
(1) システムタイプの公共性、安心・安全への貢献度及び市場性（市場規模等）分析	※	※	※	※	※	※	※	※	※
(2) システムタイプの事業主体、所要コスト及び実現可能性	※	※	※	※	※	※	※	※	※

※ 今後検討